

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】令和 1 年 5 月 30 日 (2019.5.30)

【公表番号】特表 2018-504436 (P2018-504436A)

【公表日】平成 30 年 2 月 15 日 (2018.2.15)

【年通号数】公開・登録公報 2018-006

【出願番号】特願 2017-541301 (P2017-541301)

【国際特許分類】

A 6 1 K 45/06 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

A 6 1 K 31/706 (2006.01)

A 6 1 K 31/277 (2006.01)

A 6 1 K 39/395 (2006.01)

A 6 1 K 38/16 (2006.01)

A 6 1 K 45/00 (2006.01)

A 6 1 K 31/4418 (2006.01)

A 6 1 K 31/401 (2006.01)

A 6 1 P 7/10 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 45/06

A 6 1 P 43/00 1 0 5

A 6 1 P 43/00 1 1 6

A 6 1 P 43/00 1 2 1

A 6 1 K 31/706

A 6 1 K 31/277

A 6 1 K 39/395 N

A 6 1 K 38/16

A 6 1 K 45/00

A 6 1 K 31/4418

A 6 1 K 31/401

A 6 1 P 7/10

【手続補正書】

【提出日】平成 31 年 4 月 19 日 (2019.4.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

(i) 有効量の 1 つ又は複数の抗 T 細胞剤と ;

(i i) 有効量の 1 つ若しくは複数の抗 T G F - 1 剤及び / 又は有効量の 1 つ若しくは複数の抗アンジオテンシン剤と

を含む、医薬組成物であって ;

局所投与のために製剤化される、前記医薬組成物。

【請求項 2】

前記抗 T 細胞剤が、タクロリムス、テリフルノミド、レフルノミド、シクロスポリン、ピメクロリムス、デニロイキン・ジフチトクス、及びバシリキシマブからなる群から選択

される、請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 3】

前記抗 TGF- β 1 剤がビルフェニドンである、先行請求項のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項 4】

前記抗アンジオテンシン剤がアンジオテンシン変換酵素 (ACE) 阻害剤 である、先行請求項のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項 5】

前記抗アンジオテンシン剤が、カプトプリル、ゾフェノプリル、エナラプリル、リシノプリル、ラミプリル、キナプリル、ペリンドプリル、ベナゼプリル、イミダプリル、トランドラプリル、シラザプリル、フォシノプリル、ロサルタン、イルベサルタン、オルメサルタン、カンデサルタン、テルミサルタン、バルサルタン、及びフィマサルタンからなる群から選択される、先行請求項のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項 6】

タクロリムスを含む、先行請求項のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項 7】

約 0.01% ~ 約 1% のタクロリムスを含む、先行請求項のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項 8】

約 0.1 mg/ml ~ 約 5 mg/ml のビルフェニドンを含む、先行請求項のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項 9】

テリフルノミドを含む、先行請求項のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項 10】

約 10 mg/ml ~ 約 50 mg/ml のテリフルノミドを含む、先行請求項のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項 11】

レフルノミドを含む、請求項 1 ~ 8 のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項 12】

約 1% ~ 約 20% のレフルノミドを含む、請求項 11 に記載の医薬組成物。

【請求項 13】

カプトプリルを含む、先行請求項のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項 14】

約 1% ~ 約 20% のカプトプリルを含む、請求項 13 に記載の医薬組成物。

【請求項 15】

前記組成物が、軟膏、クリーム、ローション、ペースト、ゲル、ムース、泡、ラッカー、懸濁物、液体、及びスプレーから選択される形態である、先行請求項のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項 16】

前記組成物が軟膏の形態である、請求項 15 に記載の医薬組成物。

【請求項 17】

浮腫の治療又は予防における使用のための、先行請求項のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項 18】

前記浮腫がリンパ浮腫である、請求項 17 に記載の医薬組成物。

【請求項 19】

タクロリムス、テリフルノミド、レフルノミド、シクロスポリン、ピメクロリムス、デニロイキン・ジフチトクス、バシリキシマブ、ビルフェニドン、カプトプリル、ゾフェノプリル、エナラプリル、リシノプリル、ラミプリル、キナプリル、ペリンドプリル、ベナゼプリル、イミダプリル、トランドラプリル、シラザプリル、フォシノプリル、ロサルタ

ン、イルベサルタン、オルメサルタン、カンデサルタン、テルミサルタン、バルサルタン、及びフィマサルタンからなる群から選択される、有効量の1つ又は複数の薬物を含む、浮腫を治療又は予防するための医薬組成物。

【請求項20】

前記医薬組成物が、

(i) タクロリムス、テリフルノミド、レフルノミド、シクロスポリン、ピメクロリムス、デニロイキン・ジフチトクス、及びバシリキシマブからなる群から選択される、有効量の1つ又は複数の抗T細胞剤と；

(ii) ピルフェニドン、カプトプリル、ゾフェノプリル、エナラプリル、リシノプリル、ラミプリル、キナプリル、ペリンドプリル、ベナゼプリル、イミダプリル、トランドラプリル、シラザプリル、フォシノプリル、ロサルタン、イルベサルタン、オルメサルタン、カンデサルタン、テルミサルタン、バルサルタン、及びフィマサルタンからなる群から選択される、有効量の1つ若しくは複数の抗TGF- α 1剤及び/又は抗アンジオテンシン剤と

を含む、請求項19に記載の医薬組成物。

【請求項21】

前記医薬組成物がタクロリムスを含む、請求項19又は請求項20に記載の医薬組成物。

【請求項22】

前記医薬組成物がピルフェニドンを含む、請求項19～21のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項23】

前記医薬組成物がテリフルノミドを含む、請求項19～22のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項24】

前記医薬組成物がレフルノミドを含む、請求項19～22のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項25】

前記医薬組成物がカプトプリルを含む、請求項19～24のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項26】

前記医薬組成物が局所的に投与される、請求項19～25のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項27】

前記医薬組成物が少なくとも1日1回局所的に投与される、請求項17～26のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項28】

前記医薬組成物がリンパ管損傷の約6週間以内に予防的に投与される、請求項17～27のいずれか一項に記載の医薬組成物。